

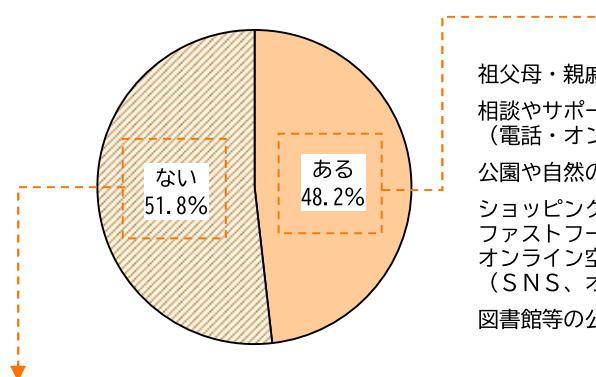
④若者支援に関するアンケート調査

「わかものライン相談@浜松市」の友だち登録者に対し、今後の若者支援施策の参考とするため、若者が利用できる支援機関の認知度や若者の居場所に関する調査を行いました。

家以外の居場所がないと答えた若者は51.8%おり、その主な理由として「そういった場所の情報がない、存在を知らない」(44.8%)、「安心できる人、知っている人がいない」(37.9%)を挙げています。自由意見では、「SNS相談が定期的に開催されていることが安心につながっている」などの声が寄せられており、オンラインでのつながりも支えになっています。

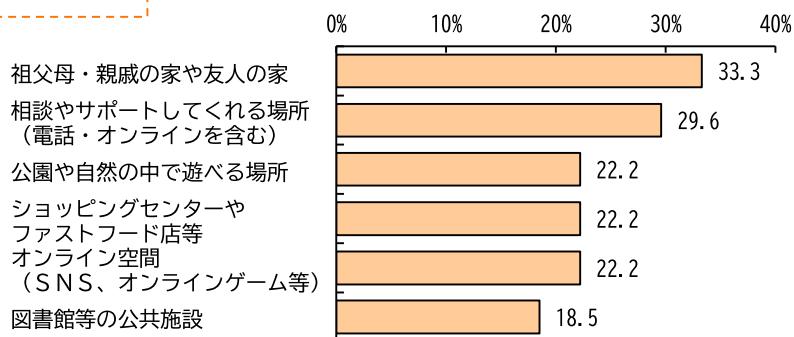
ア 家以外の居場所の有無

家以外に「ここに居たい」と感じる場所があるか



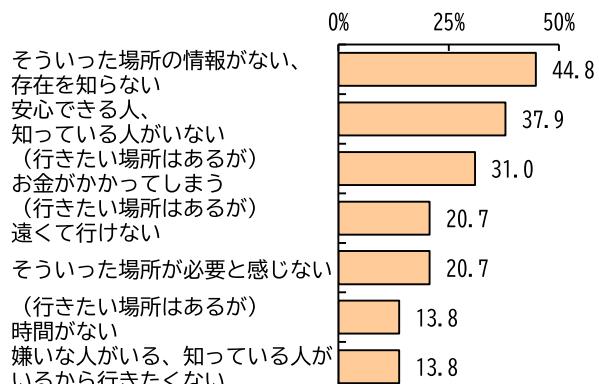
イ (居場所があると答えた人)

どこを居場所と感じているか

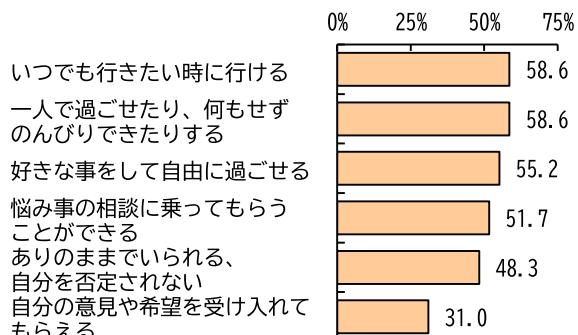


(居場所がないと答えた人)

ウ 家以外に「ここに居たい」と 感じる場所がない理由



エ どのような場所であれば 行きたいと思うか



オ 市の若者支援施策についての意見

【居場所がないと答えた浜松市SNS相談利用者の主な意見】

- ありとあらゆるSNS相談を使っているが、つながりやすさ、安心感は静岡県内で一番である。丁寧で寄り添ってくれていると感じる。
- SNS相談が定期的に開催されていることが安心につながる。現実には自分に向き合ってくれる人がいると感じないが、SNSの相談員は向き合ってくれていると感じられる。
- やり取りの中で整理できず感情的に言葉を発しても、相談員が言い換えたり、考えをまとめたりして回答してくれるので、悩みや感情を整理できる面がある。
- 浜松市出身で、他地域への大学進学等で別の所に住んでいる人も利用できると良い。